

(ゴールの明確化, 対象: 高専3年以上)

### 問題2-1 「模擬店を成功させるためのゴール」

あなたは、文化祭でクラスの模擬店として「オリジナル・タピオカドリンク」を販売することになった。店長に任命されたあなたは、この模擬店を成功させるための計画を立てるように頼まれた。そこで、現実の問題を数学の力を使って解決する「数学モデリング」の考え方を使うことにした。数学モデリングの最初のステップは、「何を達成すれば成功なのか?」というゴールを、具体的かつ明確にすることである。

あなたが数学モデリングの最初のステップである「ゴールの明確化」として、まず初めに行うべき最も適切な行動は、次のA～Eのうちどれか。

- A. クラス全員にアンケートをとり、去年人気だったお店はどこだったかを調べる。
- B. 「売上（売りあげ）を最大にする」ことを目指すのか、それとも「利益（りえき：売上から材料費などを引いた儲け）を最大にする」ことを目指すのか、クラスで話し合って目標を一つに決める。
- C. とにかくお客さんに来てもらえるように、SNS 映えするポスターや看板のデザインをすぐに考え始める。
- D. 「クラスみんなで協力して、最高の思い出を作るぞ!」というスローガンを立てて、みんなのやる気を高める。
- E. 美味しいタピオカドリンクを作るため、インターネットで話題のレシピをできるだけたくさん探す。